

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果

■病院

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	佐久穂町立千曲病院病棟	南佐久郡佐久穂町大字高野町 328	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.26$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$	耐震改修	改修済	
2	信濃医療福祉センター・花田養護学校	諏訪郡下諏訪町社字花田 6525-1	病院	(病院・校舎) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.2$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.72$	耐震改修	改修済	
			学校	(屋内運動場) 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s = 0.71$ $q = 1.25$			
3	大町市立大町総合病院西病棟	大町市大町 3130	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.29$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$	耐震改修	改修済	

■劇場

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	飯田文化会館	飯田市上飯田 4844	劇場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 0.46$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.56$	検討中		

■物品販売業を営む店舗

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	ピアゴ飯田駅前店	飯田市東和町 2丁目 35	物品販売店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_T \cdot S_D = 0.61$	耐震改修	改修済	

■ホテル・旅館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	蓼科グランドホテル滝の湯東ウイング	茅野市北山4028番地口	旅館	〈鉄筋コンクリート造部分〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.46$	耐震改修	改修済	
				〈鉄骨造部分〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s = 0.61$ $q = 1.03$			
2	リゾートホテル蓼科東棟	茅野市北山4035	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 0.16$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.13$	検討中		
3	木曽駒高原ホテル	木曽郡木曽町新開126-1	ホテル・共同住宅	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s = 1.01$ $q = 1.22$	耐震改修	改修済	
4	名古屋市民御岳休暇村	木曽郡王滝村3159-25	旅館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 1.00$ $C_T \cdot S_D = 0.31$	耐震改修	改修済	
5	白馬アルプスホテル	北安曇郡小谷村大字千国乙12851	ホテル・共同住宅	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.08$ $C_T \cdot S_D = 0.65$	耐震改修	改修済	平成30年1月10日更新 ・地震に対する安全性の評価の結果 ・耐震改修等の実施時期
6	リバーサイド上田館	千曲市大字戸倉温泉字向島3055-55、-58	旅館	〈7階棟〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 0.26$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.20$	耐震改修	検討中	千曲市の補助制度創設が令和元年度以降(未確定)となるため、実施時期を検討中。
				〈旧館棟〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.13$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.44$			
				〈新館棟〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法(非充腹材)」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 0.33$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.05$			
7	黒姫ライジングサンホテル	上水内郡信濃町大字野尻3807-5	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 0.56$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.16$	建替	検討中	
8	志賀パークホテル壺番館	下高井郡山ノ内町大字平穩7149	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.64$	耐震改修	改修済	令和元年6月3日更新 ・地震に対する安全性の評価の結果 ・耐震改修等の実施時期
9	志賀ハイランドホテル	下高井郡山ノ内町大字平穩字池ノ平7148-35	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	改修工事中 (第一期工事分)	耐震改修	【第一期工事】 令和元年10月～令和2年9月 【第二期工事以降】 検討中	令和元年11月19日更新 ・地震に対する安全性の評価の結果

■保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	佐久市役所庁舎	佐久市中込3056	事務所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法(充腹材)」(2009年版)	Is/Iso = 1.28 C _{TU} ・S _D = 0.61	耐震改修	改修済	
2	諏訪市役所本庁舎棟	諏訪市高島1-22-30	事務所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.25 C _{TU} ・S _D = 0.78	耐震改修	改修済	
3	塩尻市役所庁舎	塩尻市大門七番町3-3	事務所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.26 C _{TU} ・S _D = 0.51	耐震改修	改修済	

■体育館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	佐久市総合体育館	佐久市中込2939	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is/Iso = 1.43 C _{TU} ・S _D = 0.38	耐震改修	改修済	
2	旧東洋バルヴ諏訪工場建屋	諏訪市湖岸通り5丁目1115-14	体育館	<A・C棟> 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 0.41 C _{TU} ・S _D = 0.11	検討中		
				<B棟> 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is = 0.28 q = 1.14			
3	茅野市総合体育館	茅野市玉川500	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.48 C _{TU} ・S _D = 0.42	耐震改修	改修済	
4	下諏訪体育館	諏訪郡下諏訪町4611-11	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.31 C _{TU} ・S _D = 0.42	耐震改修	改修済	
5	穂高会館	安曇野市穂高5047	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is/Iso = 1.25 C _{TU} ・S _D = 0.76	耐震改修	改修済	
6	野沢温泉村体育館・公民館	下高井郡野沢温泉村大字豊郷9167	体育館 公民館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is/Iso = 1.25 C _{TU} ・S _D = 0.38	耐震改修	改修済	平成29年6月1日更新 ・地震に対する安全性の評価の結果 ・耐震改修等の実施時期

■学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	岡谷市立 小井川小学校 教室棟	岡谷市 東銀座 一丁目 8413-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.18 C _{TU} ・S _D = 0.80	耐震 改修	改修済	
2	諏訪市立 城北小学校 校舎棟	諏訪市 大和 3-22-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.2 C _{TU} ・S _D = 0.85	耐震 改修	改修済	
3	茅野市立 永明小学校 普通教室棟	茅野市 塚原 1-7-40	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.28 C _{TU} ・S _D = 0.78	耐震 改修	改修済	
4	茅野市立 宮川小学校 本館棟	茅野市 宮川 4632	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.21 C _{TU} ・S _D = 0.91	耐震 改修	改修済	
5	下諏訪町立 下諏訪北小学校 普通特別教室棟	諏訪郡 下諏訪町 社 7267	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.16 C _{TU} ・S _D = 0.63	耐震 改修	改修済	
6	伊那市立 春富中学校 管理教室棟	伊那市 東春近 2408	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.26 C _{TU} ・S _D = 0.66	耐震 改修	改修済	
7	駒ヶ根市立 赤穂東小学校 普通・特別教室棟	駒ヶ根市 飯坂 1-19-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.2 C _{TU} ・S _D = 0.31	耐震 改修	改修済	
8	飯田市立 追手町小学校 普通教室棟	飯田市 追手町 二丁目 673-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.2 C _{TU} ・S _D = 0.74	耐震 改修	改修済	
9	飯田市立 丸山小学校 管理教室棟・昇降口棟	飯田市 今宮町 二丁目 113-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.21 C _{TU} ・S _D = 0.30	耐震 改修	改修済	
10	飯田市立 丸山小学校 普通教室棟	飯田市 今宮町 二丁目 113-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.2 C _{TU} ・S _D = 0.77	耐震 改修	改修済	
11	飯田市立 上郷小学校 管理教室棟	飯田市 上郷飯沼 3118	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.21 C _{TU} ・S _D = 0.73	耐震 改修	改修済	
12	飯田市立 上郷小学校 特別教室棟	飯田市 上郷飯沼 3118	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.16 C _{TU} ・S _D = 0.71	耐震 改修	改修済	
13	高森町立 高森南小学校 南校舎棟	下伊那郡 高森町 下市田 2228	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.2 C _T ・S _D = 0.73	耐震 改修	改修済	
14	阿南町立 阿南第一中学校 管理教室棟・特別教室棟	下伊那郡 阿南町 東條 406-1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso = 1.21 C _{TU} ・S _D = 0.75	耐震 改修	改修済	

15	木曾町立 福島小学校 校舎棟	木曾郡 木曾町 福島 5807	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.23$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.55$	耐震 改修	改修済	
16	麻績村筑北村 学校組合立 筑北中学校 校舎・屋内運動場	東筑摩郡 麻績村麻 4631	中学校	「公立学校施設に係る大規模地震対策関係法及 び地震防災対策関係法令の運用細目」(昭和55年 7月23日付け文管助大217号文部大臣裁定)	$I_s = 0.89$ $q = 1.27$	耐震 改修	改修済	
17	千曲市立 埴生小学校 昇降口・管理・普 通教室棟	千曲市 大字 鋳物師屋 72	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.18$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$	耐震 改修	改修済	
18	千曲市立 屋代小学校 屋内運動場・管理 特別教室棟	千曲市 大字屋代 2111	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.33$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.84$	耐震 改修	改修済	
19	小布施町立 栗ガ丘小学校 管理棟・普通教室 棟・特別教室棟	上高井郡 小布施町 大字小布 施 1447-1	小学校	〈鉄筋コンクリート造部分〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0} = 1.25$ $C_T \cdot S_D = 0.72$	耐震 改修	改修済	
				〈鉄骨造部分〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s = 0.73$ $q = 1.31$			
20	飯綱町立 牟礼東小学校 管理棟・普通教室 棟・特別教室棟	上水内郡 飯綱町 黒川 1584-1	小学校	〈鉄筋コンクリート造部分〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.31$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.56$	耐震 改修	改修済	
				〈鉄骨造部分〉 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s = 0.76$ $q = 1.53$			
21	飯山市立 戸狩小学校 普通教室棟・特別 教室棟	飯山市 大字豊田 4975	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.25$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.30$	—	—	補強不要

■老人ホーム

No.	建築物の名称	建築物 の位置	建築物 の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な 部分の地震に対する 安全性の評価の結果	耐震改修等 の予定		備考
						内容	実施時期	
1	ケアプラザあすか 小諸	小諸市 相生町 1丁目 617-1 他7筆	老人ホ ーム	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法(非充腹材)」(2009年版)	$I_s/I_{s0} = 1.00$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.48$	耐震 改修	改修済	
2	エクセレントライフ 蓼科 本体棟	茅野市 北山 5513-159	老人ホ ーム	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める 「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 0.31$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.15$	耐震 改修	検討中	

附票 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I (地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。)	II (地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。)	III (地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。)
「公立学校施設に係る大規模地震対策関係法及び地震防災対策関係法令の運用細目」(昭和55年7月23日付け文管助第217号文部大臣裁定)	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	—	—	$1.0 \leq I_s/I_{so}$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$
			$1.25 < C_T \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot R_T \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
	鉄骨が非充腹材の場合		$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot R_T \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.7 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$

I：地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II：地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III：地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

(※)震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

(※)『構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果』の欄に記載の I_s/I_{so} に用いる I_{so} は、一律 U (用途指標) = 1.0 として算定した。